

原一男 監督作品

MINAMATA NOW 特別編集版

監督・撮影：原一男 2016年／45分／日本

国と県の責任を認めた最高裁判決の日(2004年)にクランクインして以来、10年以上を経た今も撮影中のドキュメンタリー。棄却された死亡患者の遺族が認定を求めた溝口裁判、高齢化が進む胎児性患者らの日常。自らダイビングライセンスを取得しての水俣湾の海中撮影。水俣病事件をめぐる人々の関係に悩まされながらも取材を続ける。



原一男 はらかずお

映画監督。45年生まれ。72年、疾走プロダクションを設立し、『さようならCP』を監督・撮影。その後の作品に、『ゆきゆきて、神軍』『極私的エロス・恋歌1974』『全身小説家』などがある。2006年から大阪芸術大学映像学科教授。



ドキュメンタリー映画の大御所原一男は毎年春と夏に水俣に通う。無論、映画の撮影に行くのだ。ドキュメンタリーで水俣と言えば土本典昭監督が有名だ。不文律と言うわけでもないだろうが、水俣でカメラを回すことは簡単ではない。そして、アクションドキュメンタリーの原一男監督が撮る水俣はどのようなものであるのか。劇場公開の作品は未だない。この作品が唯一の手がかりである。この4月にたった1回だけ上映されたこの映像を見に多くの人がつめかけ、多くの人会場に入りきれずに帰ったと言う。この機会は見逃さない。

海外作品

FREISTUNDE -自由な学生-

監督：マルガレーテ・ヘンツェ 2015年／66分／ドイツ

この映画は幼い息子を持つ映画監督が既存の学校に飽き足らず、息子を通わせたい理想の学校を探し求める映画だ。監督が目にしたのはフリースクール／デモクラティックスクールだ。子ども本人が何をどんな風に学ぶのかを決め、学校のあり方までも子どもたちで作りあうところに魅力を感じたのだ。監督は自分が住むドイツ国内にとどまらず、イギリス、イスラエルに行き、果ては国際的なフリースクール／デモクラティックスクールの大会に参加し、90人もの人にインタビューしたドキュメンタリー映画なのだ。

ある民謡

2015年／6分／ロシア

地理学教師

2015年／10分／ロシア

制作：モスクワ国際フィルムスクール (MIFS)

「ある民謡」はある民謡に現れているエキゾシズム溢れる世界を美しい映像に表した映画だ。美しい画面にはポエジーが漂い、音楽と共に独自の幻想的な映像世界を作り上げている。「地理学教師」は再現ドラマを交えたドキュメンタリー作品だ。ベテランで高名な地理学の教師に十代の子どもたちが様々な質問をぶつけていく。どちらの作品も映画と演劇を専門とするオルタナティブスクールMIFSの学生による作品だ。

◆同時上映：「モスクワのオルタナティブスクール」制作：創造集団440Hz／35分



「ある民謡」

シューレ大学作品



光のあざ

監督：豊雅俊 2016年／35分／日本

大学の演劇サークル「三月の山羊」は演劇公演「パロッドトレーニング」の本番を直前に問題を抱えていた。役者の一人、向田が「三月の山羊」を辞めると突然メールで知らせしてきたのだ。困惑する他のメンバー。「三月の山羊」のOGの麻衣はなぜサークルを辞めると言い出したのかを聞くため向田と会う事にする。

各作品の監督に来て頂いて、トークセッションを企画しています。気になる作品は是非チェックしてください。

詳しいスケジュールは裏面をご覧ください。



海へゆく話

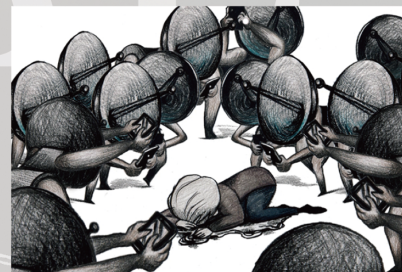
監督：飯塚 花笑 2016年／59分／日本

東日本大震災から5年経った今、断絶されてしまった“日常”の続きを、何事もなかったかのように生きなければならない人たちがいる。この映画は震災についての物語でもなければ、震災下での壮絶な体験談でもない。ただ帰る場所を失くした主人公の疲労感と、帰る場所を知らない少年のひと夏の物語である。

キッチン

監督：あべ 美佳 2016年／30分／日本

ラジオの人気DJ・真理子は、年下の俳優・仁之介と暮らし始めて1年が経つ。下積み長い仁之介は、季節の食材を使い器用に料理を作った。キッチンに立つ彼を眺めながら、お酒を飲むのが何よりの癒しになっている真理子。だが、二人の関係性は季節を追うごとに変化してゆき…。



夏の女神の口の中

監督：刘 新新 2016年／6分／日本

多くの海水浴客で混み合う中国海岸。真夏のバカンスを楽しんでいた人々は、突然の夕立に慌てふためく。

メディアの襲撃

監督：ユン・ボヒョン 2012年／3分／日本

私達の生活の中でニューメディアが持つ膨大な影響力、その怖さをテーマにした手書きアニメーション。

公募作品

フリースクール部門

世界と日本のフリースクールの映像の世界

東京シューレ新宿の子どもたちの手によるこの作品は身近なぬいぐるみと自分たちが日ごろなじんでいるフリースクールの部屋を主な素材として作られたサイコホラーだ。楽しくも懸命に作り上げた子どもたちの作品世界をお楽しみ頂きたい。

ホリスティックスクールは台湾を代表するオルタナティブスクールの一つで、台湾中部の自然豊かな山中にある寮制のオルタナティブスクールだ。ここでは何事につけ映像で撮って表すということに熱意がある。したがって、自分たちのオルタナティブスクールを紹介する映像には自然と熱がこもってしまうのだ。そんな力作のスクール紹介映像は十分見ごたえがある。



東京シューレ新宿の作品